

生活無視の  
マクロ経済スライド

# 年金減額にSTOP!

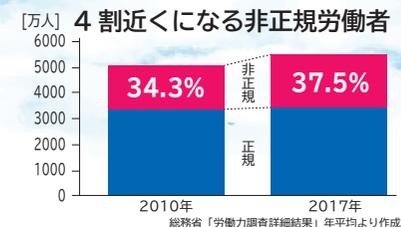


金融庁報告書の「老後資金2000万円不足問題」を契機に、年金問題が参議院選挙でも重大な争点になりました。8月27日によやくのことで公表された5年に1度の財政検証でも、高齢者の“生活不安”現役世代の“将来不安・不信”は解決されるどころかますます拡大しています。

今こそ、“減らない年金、安心の年金”をつくりあげることが必要です。

## 若者も高齢者も安心できる年金制度を

参議院選挙のさなかに、高齢者の貧困の実態が新聞、テレビ等のマスコミであらためて注目されました。また、非正規雇用労働者も全雇用者の4割近くを占め、将来の無年金、低年金問題の予備軍となります。



## 世界の常識「最低保障年金制度」の創設を

国民年金法は、憲法25条1項の生存権を具体化したものですが、現実には、国民年金保険料を実際に納めている人は4割程度です。また、生活保護世帯の半分は高齢者が占めるという状態が続き、国民年金の空洞化はますます深刻になっています。

無年金・低年金問題を根本的に解決す

るためには、『最低保障年金制度』の創設こそが必要です。世界の先進国では、何らかの形で『最低保障年金制度』が常識となっています。例えば、ニュージーランドでは、全額税方式で、一定の条件を満たした人全員に65歳から老齢年金を支給しています。私たちは、高齢者ひとり8万円の『最低保障年金制度』を提案しています。

当面、**3.3万円**(基礎年金国庫負担分)をすべての高齢者に

### 改善策は

- 非正規雇用労働者の正規化と現役労働者の賃上げで、保険料収入が大幅に増えます。
- 保険料上限額を62万円から健康保険並みに139万円に引き上げると、保険料収入は約1.6兆円増えます。
- 約200兆円もある積立金は、株式投資ではなく、計画的に取り崩して、保険料の引き下げや給付に使用します。



全日本年金者組合

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20 天翔大塚駅前ビル  
TEL03-5978-2751 FAX03-5978-2777  
E-mail: honbu@nenkinsha-u.org

# 年金減額は違憲 勝利判決を!

私たちの  
声を  
きいて



2012年11月に2.5%の年金削減の法律が強行されました。私たちはこれ以上年金が削減されたら生活できないと、2015年2月の鳥取原告団の提訴を皮切りに、44都道府県で5297人が年金削減は「憲法25条」違反と裁判に訴えています。

「年金生活者は公的年金が命綱」「公的年金は老後を人間らしく生きることを保障するもの」「年金支給額は法律で確定したもの」と主張して国と争っています。裁判は全国で1高裁と38地裁で進められています。奈良原告団が提訴した大阪地裁と岐阜地裁では来春の判決日が確定し、その他の地裁でも2020年には判決が予想されます。

## 当事者の声もきかない判決は不当

全国の地方裁判所に先立って、2019年4月26日札幌地裁は「年金引き下げ違憲訴訟」の北海道原告団（653人）に対して、当事者の訴えを法廷で聞くことなく、判決を出しました。年金収入が頼みの綱である高齢者の厳しい生活実態に目を向けることなく、年金減額は年金財政の維持のため必要な措置であり立法府の裁量の範囲内として、原告の訴えを棄却しました。現在、原告は札幌高裁に控訴しています。しかし、奈良（大阪地裁）、岐阜（岐阜地裁）を始めとして全国の他の地裁では、原告を証人として採用し、年金受給者本人の声を聞く動きが広がっています。

## 82歳になっても働いています



北海道 Hさん

私は現在82歳です。若いときは国民年金制度がなく、結婚後も専業主婦は任意加入でしたので加入しませんでした。45歳の時に夫が急死し遺族年金を受給し始めましたが、加入期間が短く生活できる年金額ではありません。48歳から働き始め、今でも生活のため働いています。安心して暮らせる老後をお願い年金削減の取り消しを求めます。

## 働きづくめでも低年金です

千葉 Tさん



私は現在76歳です。ワンマンな夫だったので、いつ離婚になるかと心配しながら厚生年金のあるところへと職場を変えて働きました。その後、老人ホームの厨房で18年間働き合計35年厚生年金に加入しましたが、わたしの年金は介護保険料天引き後で月約10万円です。わずかな年金を削減するのをやめ、安心して年金制度にしてください。

多くの皆様のご支援を  
お願いいたします



## いま、高齢者は元気、年金者組合が楽しい

全日本年金者組合、2019年8月30日、結成30年を迎えました。全国に930を超える支部が結成され、組合員は11万6000人が参加しています。日常的には、支部では卓球、健康マージャン、日帰りの温泉旅行、歴史散策など文化・サークル活動が活発に行われています。

高齢者は年金が命綱、安倍政権の悪政を変え、若者も高齢者も安心できる年金、減らない年金、暮らせる年金制度を実現しましょう。あなたの加入をお待ちしています。

仲間と  
いきいき  
人生を

組合にご加入を!



年金者組合

楽しくなくちゃ

じゃない